



ふじ美が原

富士見中学校

1 学期修了 さあ、夏休み! 未来の自分を見据えて 長い休みを有効に

終業式校長先生のお話より
自分をどうのよう^に生かし
どう生きるのかを考えよう

先日、諏訪で校長先生たちと地域の皆さんの集まる機会がありました。その時、たまたまお見えになっていた富士見町のあるお年寄りの方が、「富士見中学校の生徒が、いつも気持ちの良い挨拶をしてくれる。今朝は、登山に行く途中の男子生徒が挨拶をしてくれて、少し会話した後、『それでは、僕は先に行かせていただきます』と言って、帽子を取り、丁寧に挨拶して学校へ向かって歩いて行った。」という話を聞かせてくださりました。

私は大変誇らしくその話を聞かせていただきました。いつも多くの皆さんからお褒めの言葉をいただいている富士見中学校の挨拶ですが、「ホンモノの挨拶」ができる人が増えているのだなあと嬉しく思っています。私は、多くの皆さんがしてくれる、さわやかな笑顔のある挨拶が大好きです。これからも大事に

していきましょう。さて、本年度から三学期制に変更した本校ですが、いよいよ本日で七五日間あった一学期が終わります。この一学期には、修学旅行、登山、宿泊学習などの行事を始め、たくさんのお出来事があり、その時体験したことや考えたこと、楽しい思い出・・等々、いろんなことが思い出されることと思います。中でも、日々熱心に取り組んできた部活動のことは、多くの人にとって忘れられない事でしょう。特に三年生にとっては、中学校時代のすべてをかけたと言いきれる人も多いのではないのでしょうか。私も、この一学期、たくさん部の大会やコンクールなどを見せていただく機会があり、皆さんの頑張っている姿、素晴らしい姿をたくさん見せていただき、感動や勇気・元気をたくさんいただきました。

今後、各大会やコンクール等、目標となることが続きます。運動部では、新人戦もあります。一学期同様、全力で取り組んでいきましょう。

部活動以外にも、学習、生徒会、清掃・給食など日常の学校生活に力を入れてきた人は多いと思います。今一口では話せませんが、すべてがよく頑張った一学期だったと思います。反省点があるなあと思う人は、是非その反省点を、二学期に生かしていってください。

ところで、一学期の始業式や入学式の時、「皆さんには無限の可能性がある。夢をもってその実現に向けて努力をして欲しい」と話しました。又、「将来自分をどう生かすのか考えてみて欲しい」という話もしたと思います。皆さんその点はいかがだったのでしょうか。

「将来どんな仕事をしたいのか」「将来どんな大人になりたいのか」「将来どんな富士見町にしたいのか、日本にしたいのか、社会にしたいのか」といった自分自身を将来どのように生かす、そのためにどのようなに生きるのか、中学生の今、できることは何なのか、考えたり調べたりすることはできたでしょうか。

夏休みは、普段に比べて自由にな

る時間が多く取れる時だと思えます。是非、自分の将来について考えたり、調べたりする時間をとって欲しいと思います。そして、二学期に向けての目標を立てて欲しいと思います。

夏休み中の生活については、学級担任の先生方や学年、係の先生方から聞いていることと思いますので、それらのことを守り、健康や安全に注意して、良い休みにしてください。そして、八月一九日の二学期初日には、全員元気で登校して欲しいと思います。

それでは、一回り大きくなった皆さんと会えるのを楽しみにしています。

終業式生徒の意見発表から

私が頑張った三つのこと

一年三部 M・Yさん

私は、この一学期で頑張ったことが三つあります。それは、自分の係や委員会活動、挨拶、そして、富士見中学

校の清掃です。

一つ目は、係や委員会の仕事についてです。私はクラスでは社会係、委員会は給食委員会をやっています。クラスの係では、最初は慣れず、あまり仕事をこなすことができませんでした。提出ノートの配り忘れや、連絡黒板の持ち物が不十分だったこともありました。でも最近は、少しずつ仕事に慣れてきて、前と比べると、失敗することも減りました。これからもクラスのみんなに迷惑をかけないように、しっかりと確認を怠らないようにやっていきたいです。

委員会活動では、給食委員会に入り、学年委員長になりました。最初のころは、同じクラスの給食委員とも協力し合えず、上手くいきませんでした。でも一緒に仕事をしていく中で、気を配りあい、協力することも増えていきました。しかし、まだまだクラスとしての課題もあります。当番活動を忘れてしまったり、身支度・準備が遅かったりすることもありました。クラスみんなに注意しあい、協力して、給食の準備をしていきたいです。

二つ目は、挨拶についてです。私は、吹奏楽部に所属しています。部活動で



は主に、挨拶をがんばりました。最初、先輩たちのあいさつを聞いたときは、とても驚きました。始めと終わりのあ

いさつや話を終えたときにする返事など、すべてハキハキとしていました。慣れない挨拶・返事に戸惑い、一年生はまともに返事ができませんでした。しかし、いまは、前よりはよくなったけれど、まだ、声の大きさ、声のトーンが難しいです。一年生一人一人がなぜ挨拶・返事を行っているのかについてよく考えて意識を高めしっかりと挨拶や返事をできるようにしていきたいです。

三つ目は、富士見中の清掃についてです。中学校に入ってから、清掃の時間には一番おどろきました。清掃では無言でも集中して清掃している先輩たちの姿を見て、こんなに小学校までとは違ってくるのかと実感しました。私も今までよりもっと熱心して清掃するようになった。でもまだ、準備が遅くなってしまっていることがあ

るので、先輩たちを見習って、素早く行動していきたいです。

一学期は、頑張ったことや新しく学んだことがいくつもありましたが、その分、課題もたくさん見えてきました。二学期では、この課題を改善していきたい。今よりもっと良い学校生活にしていきたいです。

自分を変えるために
学習と生活と部活動を通して

二年三部 M・Mさん

私はこの一学期に、「新しいクラスになるにあたって、自分を出していく。自分の力で、一年の頃の自分を変えよう。」ということを目指し生活してきました。私は一年生の頃何に対しても全力でやってきませんでした。さらに、人に頼っただらしない行動ばかりでした。なので、今学期からは「気持ちを切り替えて頑張ろう。」という目標を決めました。そんな私が一学期に力を入れた取り組みには三つありました。

一つ目は学習です。私はまず学習への取り組みを変えてみることにしました。授業中は一年生の頃課題であっ

た国語と理科を中心にノートやプリントを見やすくするために工夫しました。さらに、意識してたくさん発言するようにしました。

二つ目は、日常生活の自分の行動です。二年生になるまでは自分勝手な行動が目立っていました。そこで今学期からは周りをよく見て身勝手な行動をしないように心がけてみました。また、先の見通しも意識して行動するようにしてみました。

最後は、バレーボール部の部活動です。私は何かとすべにめきめきとボールを追うのをめきめきとしました。そのほかにも最初から「自分にはできないことだ。」とめきめきとしたり、ミスをしてすべ下を向いてしまっていました。そこで、二年生になってからはミスしても前向きに新しいことに挑戦しようと思いました。ここで一学期が終わります。自分が頑張ろうとしたこの三つの取り組みがどうだったのかを振り返り、二学期に向けての目標を考えてみることにしました。

まず二つ目の学習は、自分では一年生の頃よりも進歩できたと感じます。特によかったと思うことは提出ノートです。問題を解いてわからなくなつた問題などを絵や図を使ってポイントをまとめたりと、ノートに自分なりの工夫ができました。二学期からはこれも発言も継続していきたいです。

次に二つ目の生活に関してはまだまだ改める必要があると感じています。自分はいい身勝手な後先考えない行動をとってしまうことがあります。その行動によって、嫌な思いをさせてしまったり、信頼を裏切ってしまうことにつながります。このような日々の生活は、部活動にも出てしまうと思えました。なので、二学期からは、もう一度日々の生活を見直して家でも学校でも気をはたらかせていきたいです。

そして最後の部活動では、「まだまだ挑戦できることはあったのではないかと感じました。私はまだミスをするところを向いてしまいがちですが、一年生の頃に比べると進歩していると感じます。しかし、全体的にみるとまだまだ「積極性がなく、何かと人任せになっているようにも感じます。こ



の反省から二学期は人より先に自分から行動し、気配りを大切にしたいと思います。また、試合中にミスをしても下を向かず自分から点を取りに行くような強気のプレーをしたいです。

以上のような三つの目標をふまえ、二学期は先の見通し、積極性、気配り、強気なプレー、これらを磨いていきたいです。

本気で頑張った部活動から
三年一部 U・Kさん

一学期を振り返って私が一番がんばれたと思うことは部活動です。

私が吹奏楽部に入部してから約半年がたちました。私は今まで、何かに本気で取り組んだ経験がありませんでした。しかし、吹奏楽部には遅れて入ったため、皆に迷惑をかけないように、とにかく毎日本気で練習をしました。入部してから最初の一ヶ月ぐらいは、自分の楽譜に書かれていることを楽譜どおりにたたいているだけの感覚でしたが、徐々に自分が担当している音が皆で奏でている音楽の一部分なんだなという実感がわいてきました。一人ひとりが自分の役割を持って一つの曲を奏でるということの大切さを知り、個人練習や一分一秒の時間の使い方について考えるようになりました。

朝の活動では時間になったらすぐに練習に入れるよう、できるだけ早く会場の準備をしたり、練習の時間を確保するために基礎練習を効率よく行ったりしました。もちろん三十五分からの活動なので、満足のいく基礎練習はできませんが、それでも時間を有効に使うために意味のあることをしたいと思っています。

先日行われたコンクールではたくさんのお客さんの前でたくさん緊張してしまいましたが、



実際の演奏のCDを聴いてみると、仲間と作った音楽が一体となって響いていました。結果については悔しい思いをしましたが、私は吹奏楽部の皆と一つの音楽をつくった二〇一六年の夏を一生忘れないと思います。私たちの演奏を会場に聴きに来てくださった先生方、生徒のみなさん本当にありがとうございました。

この一学期を振り返ってみて、もうひとつ思うことはクラスでの生活についてです。

私たちのクラスはあいさつや授業中の反応が、私も含めてなかなかできません。私は、自分がどうして挨拶や反応ができないのか考えてみました。なぜできないのかというと、ほかの人の視線が気になってしまっからです。

挨拶や返事をするのは悪いことではないのにどうしても気になってしまいます。一学期は自分も含めてクラス全体の生活をよいものにするために、当たり前のことを当たり前に行える集団をつくっていききたいと思っています。

夏休みがあげると私たちに残された時間は半年と少しになります。富士見中学校の三年生としてのプライドを持ち、最上級生としてあるべき姿を後輩たちに見せられるようそれぞれの活動に取り組んでいきたいと思えます。

「一学期直前相談日」のお知らせ

夏休みも後半、いよいよ二学期が近づいてくる時期、休みが終わってしまうことで残念な気持ちになったり、課題が終わっていないことに焦ったりして気持ちがすっきりしないことが多いものです。又、二学期の学校生活を思い浮かべて不安になってしまいう生徒や、休み中に友達関係や生徒指導面でいやな思いをしたり、困ったこと

を抱えてしまったりする生徒も少なからずいるようです。

そこで、夏休みの最終日、八月七日に、「二学期直前相談日」を設けたと思います。担任の先生だけでなく、校長、教頭、教科担任、部活の顧問、養護教諭、栄養教諭等、都合の付く先生なら誰でも相談に乗ります。

相談したい生徒や保護者の方は担任の先生または、土日やお盆以外であれば日中学校へ電話をして相談の申し込みをお願いします。当日でも構いません。また、学習に関する相談にも対応します。

気持ち良い二学期のスタートを切るためにどんどん活用してください。

その他のお知らせ

◇PTA作品展について

～PTAよりの連絡～

富士見中学校では、白鈴祭に「PTA」として参加することを通して生徒とともに白鈴祭を創り上げ、盛り上げていくことを目標とした「PTA展示」を例年おこなっており、生徒や地域の方から大変好評を博しております。絵画、書、写真、小作品、小物、

生け花、木工作品等、何でも構いませんで振るってご出品いただけますようお願いいたします。

なお、会員の皆様の他、ご家族の方のご出品も歓迎いたしますのでよろしくお願いいたします。

例年夏休み期間中などに制作される方も何人かいらっしゃいます。少しでも多くの方の参加をお待ちしております。

富士見町立富士見中学校
諏訪郡富士見町富士見四六五四番地
TEL 0266(62)2009
FAX 0266(62)7409
担当 名取 克裕